

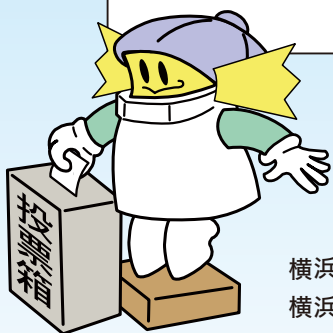
2023 Spring

統一地方選挙

～横浜市会・県会・県知事～

LET'S

あなたの大切な1票
かならず投票しましょう



横浜市選挙マスコット
イコットJr.

横浜市・区 選挙管理委員会
横浜市・区 明るい選挙推進協議会

令和4年12月発行

はたちの投票Book

橋を渡る日。

橋を渡る。それは、選挙権を得ること。
これまで見ていたことしかできなかった世の中に対して、
18歳で参加し、動かし、変えることができるようになること。

あたりまえに思えるこの行為が、
戦後になってはじめて保障され実現されたことを、
あなたは知っているだろうか。

先人たちの努力。
社会をよりよくしたいと願う人々の思いが積み重なって、
ようやくいまあたりまえとなった選挙権は、
大人になるあなたへ引き継がれるべき
大切な宝物なのだ。

橋を渡る。
それは社会人として責任をもって生きること。
ときには苦しいこともある。
思ったように生きられないこともあるだろう。
それでも、この世界の一員として学び、働き、
責任をもって生き続けることによって、
いつかそのささやかな営為の積み重ねが、
世の中をゆっくりと変えていくにちがいない。
いま、橋を渡ろう。



これはあなたのための一冊。
ささやかなパンフレットですが、
はたちになったあなたのために、
大人としての権利である「投票」について、
知っておくと役に立つ
大切な一冊として編みました。

就職したり引っ越したり、
結婚したりの人生の節目で、
この小さな一冊のことを
思い出してください。

願わくば、あなたの将来の夢や
未来の子どもたちのために、
この一冊が役に立ちますように。



- 03 | 横浜市の投票率
- 05 | 選挙に興味がない人へ
- 07 | 候補者の選び方(情報収集の方法)
- 09 | 投票の流れ、当日投票に行けない時は
(投票制度の紹介)
- 11 | 出張・旅行・出産などで区外に滞在中の方
- 13 | 選挙の種類と選挙区
- 15 | 住民票の異動について
- 16 | イコットプロジェクトメンバー募集
- 17 | 二十歳の市民を祝うつどい実行委員会の紹介
- 18 | 選挙と投票にまつわるトリビア
冊子に関するアンケート

CHECK 気になる横浜市の投票率

10代から70代までの全世代を通じて20代の投票率が低く、棄権が多いのが見て取れます。棄権の理由としては、「あまり関心がなかったから」「仕事など選挙より重要な予定があったから」「どの候補者がよいかわからなかったから」が他の世代よりも高い傾向にあります。

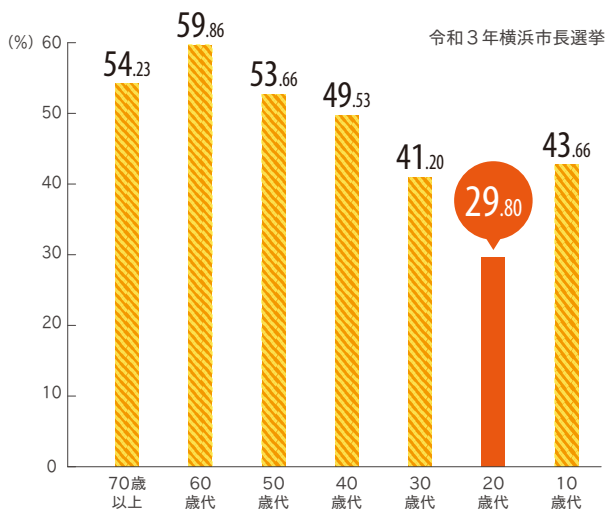
でも、私たちの生活を「こうしたいな」という思いを届けるのが投票なのに、このままだと私たちの思いが届かないかもしれません。

本当にこのままで

よいのでしょうか…。



年齢層別投票率



CHECK 詳しくはWEBで

🔍 選挙 横浜市



20代に聞きました。

あなたはなぜ投票に行かなかった？

CASE 01

あんまり興味がなかった



🔦 想像しよう! ⑤~⑥ページ

CASE 02

どの候補者がいいのかわからなかった



🔦 情報収集しよう! ⑦~⑧ページ

CASE 03

他の予定があったから

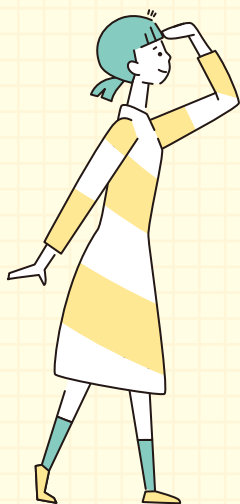


🔦 当日ムリでも大丈夫! ⑩ページ

CASE 01 あんまり興味がない人へ



想像してみよう。少しだけ先の未来を。



わたし20歳。大学2年
一人暮らし。
課題にサークルにバイト、
学生なりに、なかなか忙しい。
数年先を想像すると…
まず就活がんばらなきゃ。
自分にはどんな仕事か
向いているのかな。
何がしたいのかな。
10年後、20年後、
どんなことをしているのか
今は全然想像できないけど…(笑)
社会に貢献できる人になりたいな。

ぼく20歳。専門2年。
就職先が決まった。
数年先のことなんて
正直分らないけど。
仕事で一人前になって、
誰かに喜ばれていたら、幸せだな。
その先は結婚して(していないかも)
共働きかな。
母親はパートと家事育児、
父親は仕事で忙しかった。
僕は家事も育児も分担、
協力してやりたいと思う。
…てか、今彼女いないけど(笑)
でも、そんな将来のイメージが
描ける政治であってほしいな。



POINT 私たちの暮らしをつくるために

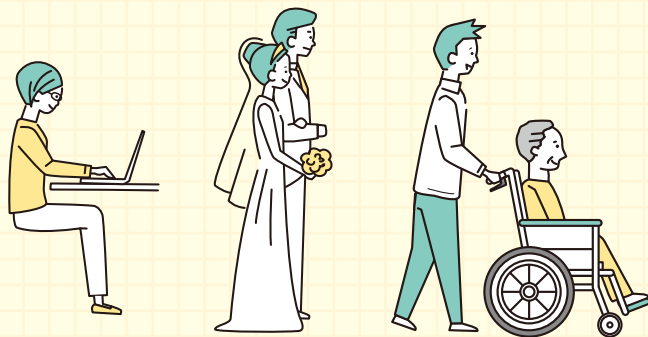
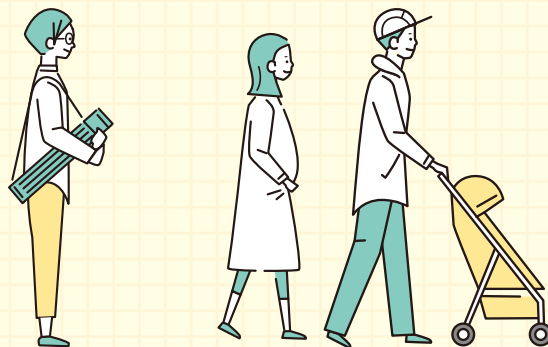
ひとりひとりで違う将来設計や夢のあり方。だけど、共通しているのはそれらが、わたしたちの生きるこの社会に根ざしたものであるということ。

そうであるならば、この社会を具体的に動かす政治というものに目をそむけていることはできません。

どんな生き方をしたいのか。どんなふう働き、どんな暮らしをし、どんな未来を思い描くのか。

そんな個人の選択も、この社会と政治という大きなバックグラウンドとは無関係ではないかもしれません。

だからこそ、私たちの暮らしを左右する政治のあり方に、私たちは投票という手段で思いを伝えるべきなのではないでしょうか。



思いを込めて、投票へ。

CASE 02 どの候補者がいいのかわからない人へ

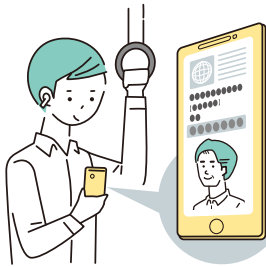


情報収集しよう

わからないときの大原則。まず、やるべきことは情報収集です。

WEB・SNS

政党や候補者がSNS・ホームページ・ブログなどで政策や考えを伝えています。検索してみよう!



マスメディア

テレビや新聞などのマスメディアで選挙情報をチェックできます。



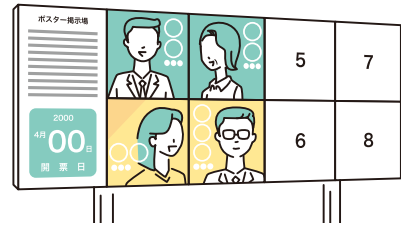
ライブ感いっぱいの街頭演説

駅前などの公共の場で政党や候補者の主張を肉声で聞くことができます。



立ち止まって見られる公営ポスター掲示板

候補者の政策や経歴がコンパクトにまとまっています。



詳しい情報がいっぱい選挙公報

候補者氏名・経歴や政見などを知ることができます。投票日2日前までに、選挙管理委員会から全世帯に届けられます。選挙管理委員会のWEBサイトからの閲覧も可能です。



政党等のパンフレット

「マニフェスト」とも呼ばれ、街頭演説の場所などで配布されています。国政選挙では争点となるような重要政策が記載されています。



家族など身近な人と話す

家族は身近な「ベテラン有権者」。まずは選挙や政治について聞いてみてはいかがでしょうか?



LET'S さあ、投票だ!

TYPE 01 「投票のご案内」も忘れずに **投票時間**
投票日に投票 朝**7時**から夜**8時**まで

「投票のご案内」に記載された指定の投票所で
投票日当日に投票する一般的な流れがこちら。

POINT

「投票のご案内」

有権者お一人おひとりの「投票のご案内」は、
世帯ごとに郵送されます。

※「投票のご案内」がなくても、住所・氏名・生年
月日から本人確認ができれば投票できます。



① 受付

選挙人名簿に登録された本人か
どうかの確認を受けます。

※投票所がわからないときは、住ん
でいる区の選挙管理委員会にお
問い合わせください。横浜市の
WEBサイトでも検索できます。



② 投票用紙の受け取り

「投票のご案内」と引き換えに「投票用紙」を受け取ります。

③ 記載台で記入

正面には候補者氏名や政
党名の貼り紙もあります。
記載台の鉛筆で正確に記
入します。



④ 投票

投票用紙を投票箱へ!



CASE 03 当日ムリでも大丈夫!

✓ 他の予定がある人へ

有権者の誰もが無駄なく投票できるように。
TYPE01以外の投票方法も知っておくと便利です。

TYPE 02 投票日に都合が悪いなら **期日前投票**

もしも、投票日に都合がつかない場合は、公示日(告示日)の
翌日から投票日の前日まで、お住まいの区の区役所などで
期日前投票ができます。

? 期日前投票はいつからどこで?

① お住まいの区の区役所

公示日(告示日)の翌日~投票日の前日まで、朝8時30分~夜8時まで受付

② 区内の臨時期日前投票所

区役所と期間・時間が異なります(選挙の際に「投票のご案内」やWEBサ
イト等でお知らせします)。

TYPE 03 投票日に都合が悪いなら **不在者投票**

① 旅行先や出張先などで投票したい場合

→詳しくは11ページ

② 入院、入所中の病院、施設で投票したい場合

③ 重度の障害者や要介護者であり、自宅などで投票したい場合

④ 新型コロナウイルス感染症で自宅療養中であり、自宅等で投票したい場合

TYPE 04 外国で暮らしているなら **在外投票**

詳しくはWEBで

Q 選挙 横浜市

CHECK その時、投票に行けなくても大丈夫

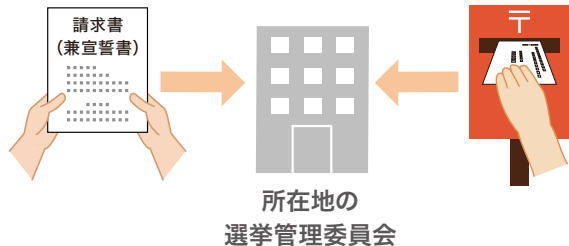
出張・旅行・出産などで区外に滞在中の方は「不在者投票」という制度が利用できます。

✓ 不在者投票の流れ

1. 次のA・Bいずれかの方法により住所地の選挙管理委員会に投票用紙等の必要書類を請求します。

A 直接または郵便での請求

「投票のご案内」裏面の「請求書(兼宣誓書)」に必要事項を記入し、選挙人名簿に登録されている区の選挙管理委員会に、直接または郵便で投票用紙等の交付を請求します。(FAXやメールでの請求はできません)



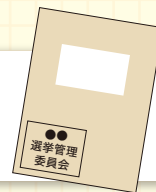
B オンラインでの請求

マイナンバーカードを利用して、パソコンやスマートフォンから請求できます。請求には、マイナンバーカード読み取りに対応したスマートフォンまたはICカードリーダが必要です。詳細は、横浜市ホームページをご覧ください。

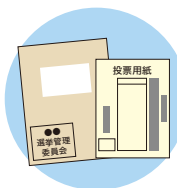


2. 投票用紙を受け取る

中に入っている封筒を開封すると投票できないので注意!

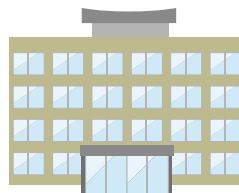


3. 届いた書類一式を滞在先の選挙管理委員会へ持参

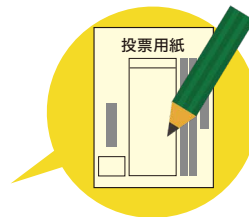


4. 滞在先の選挙管理委員会で投票

投票



滞在先の選挙管理委員会



選挙管理委員会が
投票済みの投票用紙を郵送



住所地の選挙管理委員会

※不在者投票は郵送で行うため時間がかかります。利用する場合は早めに投票用紙の請求をしましょう。

CHECK いつ、どんな選挙があるの？

主な選挙の種類と選挙区 (2022年9月現在)

選挙が実施される可能性が高い時期は任期満了日前(1か月程度)。

地方公共団体の選挙

横浜市・神奈川県内の4つの選挙

| | 横浜市長選挙 | 横浜市議会議員選挙 | 神奈川県知事選挙 | 神奈川県議会議員選挙 |
|-------|----------------------|----------------------|----------------------|----------------------|
| 投票 | 候補者名を記入 | | | |
| 選挙権 | 18歳以上 市内 3か月以上 | 18歳以上 市内 3か月以上 | 18歳以上 県内 3か月以上 | 18歳以上 県内 3か月以上 |
| 被選挙権 | 25歳以上 | 25歳以上 市内 3か月以上 | 30歳以上 | 25歳以上 県内 3か月以上 |
| 任期 | 4年 | | | |
| 定数 | 1名 | 86名 | 1名 | 105名※ (横浜市40→41名) |
| 任期満了日 | 2025年 8月29日 | 2023年 4月29日 | 2023年 4月22日 | 2023年 4月29日 |

※2023年統一地方選挙における、定数変更後の議員定数

市内3か月以上…引き続き3か月以上市内に住所を有する人

県内3か月以上…引き続き3か月以上県内の同一市町村に住所を有する人

「統一地方選挙」

地方公共団体の選挙は、選挙時期を全国で統一した統一地方選挙で行われる。ただし、県知事や市長などが任期を待たずに辞職した場合は、単独で行われる。横浜市長選挙は単独で行われている選挙の例。

国政選挙

衆議院議員総選挙

| | 選挙権 | 被選挙権 |
|------------------------|---|-------|
| 定数:465人 任期:4年(解散あり) | 18歳以上 | 25歳以上 |
| 投票 | 候補者名を記入 | |
| 選挙区 | 全国を289の選挙区に分ける 神奈川県は18の選挙区、 横浜市は8選挙区に分かれる | |
| 定数 | 289人 (神奈川県は18人、横浜市は8人を選出) ※衆議院の小選挙区の区割り、国勢調査で調べた人口をもとに原則10年ごとに見直されます。 | |
| 投票 | 政党名を記入 | |
| 選挙区 | 全国を11のブロック(選挙区)に分ける 神奈川県は南関東ブロックに属し 千葉県・山梨県との3県で構成 | |
| 定数 | 176人 (南関東ブロックは22人を選出) ※各都道府県により定数が異なります | |

参議院議員通常選挙

| | 選挙権 | 被選挙権 |
|----------------------------|---|-------|
| 定数:248人 任期:6年(3年ごと半数改選) | 18歳以上 | 30歳以上 |
| 投票 | 候補者名を記入 | |
| 選挙区 | 各都道府県を 45選挙区に分ける | |
| 定数 | 148人 (神奈川県は8人を選出。3年ごとに4名改選) ※各都道府県により定数が異なります | |
| 投票 | 候補者名または政党名を記入 | |
| 選挙区 | 全国が1つのブロック | |
| 定数 | 100人 | |

CHECK 引っ越したら住民票の異動も忘れずに

引越先の寮やアパートなどが新しい住所となり、投票できるようになります。

✔ 住民票異動の手続きは簡単です。



- 転入届は、転入した日から14日以内に提出してください。
- 引っ越しをした際には、「マイナンバーカード」の記載事項の変更が必要ですので、転入届提出時にマイナンバーカードもお持ちください。
- 「マイナンバーカード」を持っている人は、引っ越し前の市区町村に「転入届の特例による転出届」を郵送することで、転出証明書の発行なしで、引っ越し後の市区町村にのみ出向いて転入手続きをすることが可能です。

✔ 住民票を移したら新しい住所で投票ができます。

- 住民票を移してから3ヵ月経過したら、引っ越し後の新しい住所地で投票できます。
- もし、3ヶ月経過する前に選挙があった場合は、引っ越し前の住所地で投票できます。

求む! **メンバー大募集!!**

何かをしてみたい…でもまだその一歩が踏み出せない
「イコプロ」はそんなあなたを待っています！
一緒に横浜のこと考えてみませんか？

通称
イコプロ

★ 横浜市若者選挙啓発団体
★ **イコットプロジェクト**

① 若者が投票に行く
イコットサイクル (活動の軸) イメージ

② 政治家が動く
若者向けの政策が生まれる

③ 若者が投票に行く

若者の政治参加 サイクルをつくれ!!

活動メンバー
横浜在住・在学・在勤の
大学生及び社会人
令和4年10月現在
10人ほど活動中

活動目的
若年層の投票率向上 ↑
↓↓↓
横浜の明るい未来の創造!

活動場所
● 主に横浜市内
● 他都市とのプロジェクト参加:開催地

活動内容

| | |
|--|--------------------|
| ✔ 大学等での啓発 | ✔ 定例会議 月1回ペース |
| 20歳前後の若者が多く集まる 大学構内で投票参加への 呼び掛けやメンバー募集 | ✔ 選挙時 各種選挙のPR活動 |

イコットプロジェクト @vote_project | 横浜市選挙管理委員会 @yokohama.senkyo

▶ 少しでも気になったら気軽にメールしてね!

横浜市選挙管理委員会事務局 選挙課啓発係
sk-ikotto@city.yokohama.jp